

平成21年2月13日



## ハロゲンヒーター(電気ストーブ)の事故防止について (注意喚起)

この冬(10月1日～2月5日)、ハロゲンヒーター(電気ストーブ)が原因と考えられる事故情報がNITEに多数(68件)寄せられています(現在、事故原因を調査中)。また、12月以降、事故情報の増加が見られ、リコールが行われているハロゲンヒーター(電気ストーブ)が原因と考えられる事故情報も多数(24件)寄せられています。

これまでも同種事故の再発を防止するため、昨年度は下記のプレスリリース、特記ニュースによる注意喚起(※)を行ってきましたが、事故が減少しないことから、これらの事故防止のために注意喚起を行うことにしました。

- (※) ○平成20年3月12日 事故情報特記ニュース(No.86) 株式会社大旺インターナショナルジャパンが輸入・販売した電気ストーブ(ハロゲンヒーター)による事故の防止に関する注意喚起
- 平成19年11月21日 事故情報特記ニュース(No.83) 電気ストーブによる事故の防止に関する注意喚起
- 平成19年6月18日 事故情報特記ニュース(No.80) 旧(株)万雄が輸入・販売した電気ストーブ(ハロゲンヒーター)による事故防止に関する注意喚起

これらの製品を安全に使用していただくための注意事項とリコール等の措置が実施されている対象機器を改めてお知らせすることによって、当該機器をご使用の消費者の方々に使用中止をお願いし、早急に各社が設けている連絡先(フリーダイヤル)にご連絡をいただけるよう呼びかけることにしました。

### 1. 最近の事故事例の概要

10月1日～2月5日、ハロゲンヒーター(電気ストーブ)が原因と考えられる事故(68件)には、次のような事故情報が寄せられています。

- ① 平成20年11月16日(福島県)  
使用後のハロゲンヒーターから焦げ臭いにおいがし、機器の裏面と下に敷いたじゅうたんが付着して畳が焦げた。原因を調査中。
- ② 平成20年11月28日(広島県)  
使用中のハロゲンヒーターのハロゲン管が破裂し、ガラスの破片でカーペットと鞆が焦げた。原因を調査中。

- ③ 平成20年11月29日（東京都）  
当該製品を使用中に台座部より発煙したのでコンセントを抜き、外へ出した。現在、原因を調査中。
- ④ 平成20年12月22日（沖縄県）  
ハロゲンヒーターをつけたまま就寝したところ、明け方に台座付近から炎があがった。原因を調査中。

## 2. 事故の状況と事故原因

平成13年～20年12月までにN I T Eに寄せられた、ハロゲンヒーター（電気ストーブ）の事故情報のうち、事故原因が欠陥や不具合と判明したものは477件であり、これらを分析すると事故の状況と主な事故原因は、次のようなものです。いずれの事故原因も拡大損害や人身被害につながる可能性があるので注意が必要です。

- ① ダイオード絶縁劣化  
ヒーター出力の強・弱を切り替えるためのダイオードが絶縁劣化し、短絡・過熱して発火する。
- ② ヒーター管不良  
ヒーターニクロム線接続部付近で接触不良が生じたため高温となり、そのため接続部に使用されているモリブデン箔が酸化して膨張し、モリブデン箔を勧合していたガラス管がその部分を起点に割れ、ガラス管のヒーター管が割れて周囲に破片が飛び散る。
- ③ 部品の接続不良(1)  
製品のヒーター管とリード線の接続が不完全のため、繰り返しの使用によって接続部の接触抵抗が増加して異常発熱し、スパークを伴って断線した際、一部がフローリングに溶け落ちる。
- ④ 部品の接続不良(2)  
電源用コード、ヒーター用コード及びモーター用コードの接続が不完全のため異常発熱し、台座部が溶融する。

## 3. 事故防止のために

平成20年12月31日までにハロゲンヒーター（電気ストーブ）が原因で発生した事故情報を受けて、20社からリコールが行われ、無償交換や製品回収などの措置が行われています。リコール対象製品をお持ちの方は、そのまま使い続けると発火等の危険がありますので、すぐにコンセントから電源プラグを抜いて使用を中止していただき、メーカー、販売店にご相談ください。

リコールが行われているハロゲンヒーター（電気ストーブ）については、別添のリーフレットを確認してください。

特に、株式会社大旺インターナショナルジャパンは、所在不明で連絡が付かず、同社による製品の回収等は望めないことから、事故情報特記ニュース（No. 78、No. 83、No. 86）を発行し、同社が輸入・販売したハロゲンヒーター（電気ストーブ）について使用を中止していただくように注意喚起したところです。

同社が輸入・販売したものと思われるハロゲンヒーター（電気ストーブ）について、

N I T Eに事故情報が多数寄せられています。ただちに使用を中止していただくよう、改めてお願いします。

また、ハロゲンヒーターを使用するにあたっては、以下のことに気を付けていただき、異常がありましたらすぐに使用を中止して、メーカー、販売店にご相談ください。

#### ハロゲンヒーター使用時の注意事項

- ◆近くで洗濯物を乾かさなぬでください。
- ◆寝るときや外出するときは電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ◆カーテンや新聞紙などの燃えやすいもののそばで使しなぬでください。
- ◆誰もいない場所での使用は避けてください。
- ◆取扱説明書をよく読み、注意事項を守って正しく使しててください。

#### ハロゲンヒーターのチェックポイント

- 電源コード、電源プラグ、取付部にキズやふくれがある
- 電源コードに触れたり、折り曲げると電源が入ったり切れたりする
- 電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
- コード表面が部分的に変色している
- 強弱スイッチを切り替えてもランプの出力が弱くならない
- こげ臭いにおいがする

(本件に関する問い合わせ先)

生活・福祉技術センター 製品安全企画課

担当者 : 長田、小田

電話 : 06-6942-1113